

自然豊かな青森県下北郡東通村の森の中にあるトントゥビレッジ。
 森ではさまざまな動物が暮らし、植物が生育しています。
 その自然と仲良く暮らすことやエネルギーの大切さを
 気づかせてくれるのが、妖精「トントウ」とトントゥビレッジです。
 館内では、小さな妖精たちとふれ合いながら、
 動植物を観察したり、エネルギーのしくみを知ることができます。
 トントウと一緒に、自然と調和するエネルギーについて学びましょう。



アクセス

JR大湊線・下北駅からバスで下北交通バスターミナル(むつ市)で乗り継ぎ約1時間

周辺観光地へのアクセス

トントゥビレッジ	むつ市	約27km	車で約45分
	尻屋崎	約30km	車で約50分
	恐山	約36km	車で約1時間
	薬研温泉	約49km	車で約1時間20分
	大間崎	約70km	車で約2時間
	仏ヶ浦	約85km	車で約2時間30分

東通原子力発電所PR施設「トントゥビレッジ」

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809
 TEL 0175-48-2777 FAX 0175-48-2200 <http://www.tonttu-village.jp/>
 ■開館時間：午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
 ■休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は翌火曜日)、
 年末年始(12月29日～1月3日)



森の妖精が暮らす
 トントゥビレッジで
 明日のエネルギーについて
 学ぼう!



360°の眺望
 展望室

展望室からは太平洋が一望でき、東北電力(株)東通原子力発電所1号機の全景と東京電力(株)東通原子力発電所建設現場を見ることができます。



施設見学のご案内
 グループでの施設見学はいかがですか。標準的な所要時間は約60分ですが、ご希望により案内コースや見学時間は変更可能です。

原子力発電が分かる 原子力コーナー

原子力コーナーは原子力エネルギーを理解してもらう場。コーナー中央に設けられた大画面では、原子力エネルギーとは何かについて、分かりやすく映像で紹介。原子力発電のしくみなどを図解した大きなパネルも展示されています。また、ゲーム感覚でクイズに答えて、原子力エネルギーについて楽しく学べるパソコンも設置されています。



カン

森について学んで遊ぶ しながく館・しんゆう館

「しながく館」は“森について学ぶ”スペース。エネルギーと自然との調和について学習できます。ワークショップでは絵本や書籍を閲覧でき、ミニシアターでは、森の誕生や形成、そこに住む動植物について、トントウがガイドとなって教えてくれます。そのほか、周辺に生息する動植物をパソコンで検索。ジオラママップではエデュトープ内の動植物の生息ポイントが分かります。

「しんゆう館」はトントウが住む世界を表現した“森で遊ぶ”スペース。釣りコーナー・輪投げなどの遊び場のほか、大きなツリーハウスのすべり台があり、遊びながら自然と親しみ、学ぶことができます。



チイ

自然観察ができる エデュトープ

「エデュトープ」は、エデュケーション（英語：教育）とビオトープ（ドイツ語：自然生態系が機能する空間）の造語で自然学習の場。東通村の豊かな自然をゆっくりと散策できる空間です。エデュトープの散策路は、季節によって変化する植物の生長を実感できる森の小道。ここにはカエルやトンボ、ノハナショウブやミズバショウといった、さまざまな動物や植物が生息しています。散策しながらエデュトープ内の動植物を探してみましょう。



ハナ

地域交流に役立つ 貸出施設

トントウビレッジでは、施設の貸出も行っています。100名収容が可能な多目的シアターは、施設全体の概要や、発電所の歩みなどをまとめたテーマ映像を見ることができます。地域の発表会や講演会などにも利用可能です。40名収容できる多目的ルームは、会議や研修会、展示会の会場にちょうど良いスペース。カルチャー教室を開催することもあります。ほかにも、和室のリラクゼーションルームもあり、地域交流の場として活用できます。



ロカ



大画面映像



原子力展示パネル



エネルギークイズ



しながく館・ミニシアター



しんゆう館・ツリーハウス(すべり台)



しながく館・ワークショップ



しんゆう館・トントウハウス



散策路



森の中の小道



動植物観察サイン



多目的シアター(100名)



多目的ルーム(40名)



リラクゼーションルーム